

## 高校演劇もっと盛り上げ事業 つくる高校生

「古い戯曲なんて世界史の教科書で名前だけ見たことがあって、とりあえずそれだけで十分でしょ」なんて、高校生のみなさんはお感じのことと思います。私もそうでした（私は「人形の家」というのはホラーだと思ってました）。でも、時代を超えて残っている作品にはそれだけの理由があります。特に演劇の台本は、ある問題についてみんなで考えるために書かれています。だから、みんなで読んでみて、いろんなことを言い合うのにはとてもいい材料なのです。現在のいろんな問題が、その中にいろんな形で現れていることに気づいてもらえると思います。「でも自分は、タイトルだって知らないし」という人もいるでしょう。全然大丈夫です。歴史の知識とか、国語の読解力とかも気にしないでください。直感を大事にしながら、読んでいきますから。是非いろんな人が集まってくれたらと思います。（中島諒人）

### 第一回

11月30日(金)

「人形の家」  
ヘンリク・イプセン

### 第二回

12月22日(土)

「セールスマンの死」  
アーサー・ミラー

# 名作戯曲を讀む

高校生といっしょに

# 鳥の劇場

BIRD Theatre Company TOTTORI



イプセン



アーサー・ミラー

時間

17:00～20:00

会場

ギャラリー鳥たちのいえ

(鳥取市本町1丁目201)

講師

中島諒人

(演出家/鳥の劇場芸術監督)

【対象】 高校生ならだれでも

【受講料】 無料 \*指定のテキストを必ず持参してください\*

指定テキスト:「人形の家」岩波文庫 / 「セールスマンの死」ハヤカワ演劇文庫

【予約/問い合わせ先】 鳥の劇場 (〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1)

電話・ファックス:(0857)84-3268 メール:koukou@birdtheatre.org